



憲法25条を守り活かそう6・18学習交流集会

## ウクライナ難民支援から学ぶ

コロナが改めて明らかにした社会保障制度の問題を交流

### 参加者用

スケジュール(案)

【13:00～】開会あいさつ

【13:05～】学習講演

「ウクライナに暮らす人たちの現状～難民支援から見えてくること～」

講師:大室 和也(おおむろ かずや)氏 (AAR Japan[難民を助ける会])

※プロフィール:大学卒業後、理学療法士として働きながら大学院で介護予防を研究。その後病院勤務を経て、青年海外協力隊に参加し、ウズベキスタンの国立リハビリテーションセンターで患者へのリハビリや職員への指導を行う。

【14:05～】質疑

【14:20～】休憩

【14:30～】意見交流

テーマ「コロナが改めて明らかにした社会保障制度の諸問題」

- ① 拡大する貧困の実態から  
全国生活健康を守る連合会 西野 武事務局長
- ② 支援を要する人たちを支える社会福祉事業の実態から  
社会福祉法人コスモス 皿海 みつる氏
- ③ いのち・くらし・健康の実態から ～さまざまな相談、実態の報告を踏まえて～  
日本高齢期運動連絡会 武市 和彦前事務局長

【15:30～】意見交換

【15:50～】休憩

【16:00～】集会まとめ

【16:20～】アピール案採択 (福祉保育労)

【16:25～】閉会あいさつ

【16:30】 終了予定